

働く男のライフスタイル情報紙

Biz Life Style

[ビズスタ]

2018 04

特別版

『BizLifeStyle』は東京、神奈川、名古屋、関西、京都・滋賀、仙台、福岡、広島にて62万部発行
下記URLまでアクセスを。

www.biz-s.jp

広告掲載に関するお問い合わせ・申し込みは
TEL.03-6854-7001 FAX.03-6854-7005

企画・制作 / 株式会社デイリースポーツ案内広告社
〒110-0015 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 14F
© 2018 DAILY ADVERTISING AGENCY CO.,LTD



プライベートチャーターを ビジネスで使う快感。

Biz Life Style 編集長 佐原 雅之

通勤に、出張に、顧客サービスに…。
プライベートチャーターで移動するという
ビジネスパーソンの夢を、現実に。

「プライベートチャーター」という単語を見て、「身近なもの」と感じる日本人は、ほとんどいないだろう。あるとすれば、絶頂期を謳歌中のロックスターか、そうでなければ閣僚級の政治家令嬢か。いずれにしても、私たち一般人には縁遠いものであることは間違いない。

だが、欧米では、そこまで浮世離れしているわけではなかったりする。現地事情に詳しい航空業界人によれば、実は身近と言っても差し支えない存在となっているのだそうだ。特にビジネスシーンでは「一般的」というニュアンスの範囲内で、さほど特別なことでもないのだとか。



プライベートチャーターの最大の利点は、フライトの時間も区間も、自分たちで思い通りに決められる点だ。飛行機と言えば新幹線以上に時間を気にしなければならず、チェックインも必要で、それを終えた後の待ち時間も長い。便利を極めたスマホ＆ネット社会に首まで浸かった身としては、時に面倒に感じることもある。

その点、自家用機なら、ビジネスのスケジュールを優先して予定を組むことができ。考えてみれば、それは活かさない方がどうかしていると思えるほど強力な利点だ。もちろん「利用できる立場にあれば」の話で、小型とは言え実際にジェット機を購入するとすれば「ただの夢物語」に戻るだけなのだ。

しかし、私たちは別に所有したいわけではなく、「自由に飛びたい」だけ。それならば、必要に応じて手配すればよいのではないか。そんな発想から生まれたのが、日本初となる会員制の小型機チャーターサービス「スカイトレック」だ。

話題の小型機チャーター、実際の利用感覚がいかによいかわけ、体験といえはこの人の登場だ。本紙編集長が実際にフライトしたので、次ページで詳報しよう。

自分だけを待つ「専用機」で、颯爽と次の客先へ…。夢のシーンを体験した本紙編集長が次ページで報告！

My Favorite Life Style



PHOTO BY TETSUYA ITO / ©SKYTREK, INC.



一般のエアライン以上に快適で便利。仕事に小型機をチャーターするという新スタイル。

「プライベートチャーターはビジネスに使えるか？」本紙編集長が実際にフライトを体験！

ワクワク感が止まらない！
編集長のチャーター体験

このページでは、私佐原が実際に体験した「スカイトレック」のサービスについてご紹介したい。

今回のフライトでは、小型機のチャーターの自由度を十分に味わうために、神戸から関西の空を周遊することにしました。チャーターの予約方法は、現代らしくスマートフォンアプリのみで完了。小型機を予約するのだからそれなりに面倒な手続きもあるかと思いきや、普段使いのスマホで済ませ、目的地まで完了。抽子抜けするほど簡単だ。なお、前日の午後12時までに予約を入れれば翌日からフライト可能。覚えておいて損はない情報だ。

次のシーンは搭乗時。パイロットと軽く事前打ち合わせ。当日の天候や状況次第で異なるが、リクエストによってはフライトコースや時間を変更することも相談可能。ビジネスの場面で予定変更は日常茶飯事だが、まさかプライベートチャーターでも対応できるかは、例えば、前の会議が10分押ししまったという時も、勿論相談に応じてくれる！というわけで、あれこれ注文をつけることに。「神戸を出発したらポートライナーから阪神甲子園球場、大阪のあべのハルカスへとまわり、大阪城、奈良の仁徳天皇陵など上空を楽しんでから神戸に戻りたい」と伝えた。観光マインド丸出しで恐縮だ。

いざ機内に入ると、まずパイロットとの距離が近いことに驚く。圧倒的な臨場感なのでフライトモニターの経験がある方なら興奮状態

に陥るのではないだろうか。離陸から窓の外を見ていたのだが、すぐに普段のフライトと景色が異なることに気づいた。一般的なエアラインに比べると非常に低空飛行となるので、かなりはつきりと見えるのだ。

面白かったのは、甲子園上空を飛んでいる時のことだ。練習をしている選手たちの動きが分かるフライトを体験して、「これはビジネスに使える」と思った。たとえば、顧客に同乗してもらって自社工場や店舗などを見せられ、新鮮なプレゼンテーションとなるはず。飛行中に「うちの工場の上空を飛んで欲しい」などのリクエストも相談可能なので、見たい角度をその場で訊くこともできそうだ。

顧客サービス福利厚生：法人なら用途は多彩

コンペを開くゴルフ場の視察から、顧客同伴の出張まで。機内では軽く打ち合わせもできる。特に不自由な感じはない。取引先のプレゼンや懇親イベントのほか、福利厚生として社員の家族旅行に利用できる仕組みを作るのも有意義だろう。

いわゆる豪華なプライベートジェットは、購入時に数億円から数十億円、燃料代などの維持費で1年間に数千円から数億円ずつかかるという。これではハリウッドスターや石油王クラスの成功者だけのものと考えるのは当然だが、彼らのライフスタイルを気軽に手にできるのがこの小型機チャーターサービスということになる。スカイトレックの会員種別は個人(法人)の2種。入会金は1000~1500万円

初となる会員制の旅行会社だ。同社自身は運航会社ではなく、あくまでも旅行会社である点がポイントだ。

せとちホールディングスは「町おこし」を目的とした各種事業を展開する企業。小型機をサービスに採り入れたのは、「新しいインフラが雇用や経済効果を生むはず」という想いがあったことだ。という。待ち時間ゼロ、空港で長蛇の列に並ぶ必要もない。離島をはじめ移動手段が十分でない地への飛行も可能な小型機のチャーターサービスは、まさに「新たな視点」と言えよう。

なお、離陸可能な空港やヘリポートは、日本国内に約100か所、国内に加えて、米国ハワイ州のダニエル・K・イノウエ(旧ホノルル)国際空港から5月12空港にもチャーターサービスを提供中で、フィリピンなど東南アジア諸国をはじめさらなる国際化も推進予定というので、今後の展開が楽しみだ。

最後に、スカイトレック及び親会社のせとちホールディングスについて簡単に紹介しておこう。スカイトレックは、工水陸両用機(小型機)「コディアック100」や「コディアック115」エルメスエディション」を使用した日本

ハワイでもサービス開始
今後は東南アジアにも

スカイトレックではコディアック100やアンタントのサポートも充実。チャーターの手配はもちろんエアラインやホテルをはじめ、目的地でのハイヤーやレンタカー、レストランやアクティビティの予約も可能。あなたの希望に応じてわが手を叶えてくれる。



PHOTO BY TETSUYA ITO / ©SKYTREK, INC.

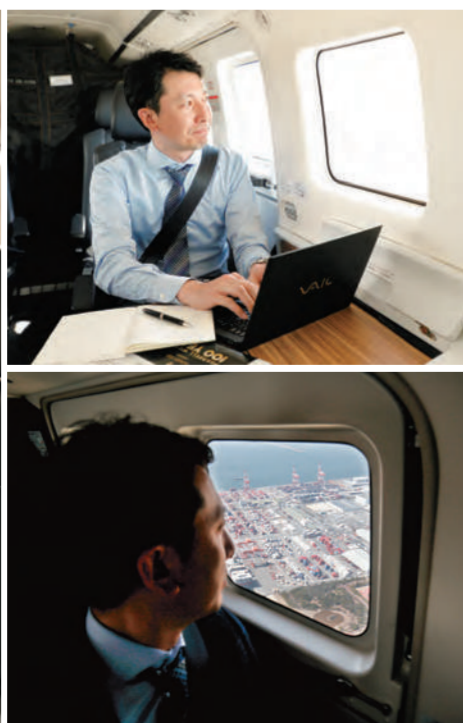


PHOTO BY TETSUYA ITO / ©SKYTREK, INC.



My Favorite Life Style



PHOTO BY TETSUYA ITO / ©SKYTREK, INC.

スカイトレックを体験する2つの方法、「トライアル会員制度」と「セミオーダー試乗会」。

Biz Life Style Pick up >>>

たとえばこんなスケジュールでチャーター体験！
ビジネス/プライベートそれぞれのセミオーダー試乗会プラン例

【ビジネス編】神戸～高松 スケジュール案

- 09:00 神戸空港 集合
- 09:30 神戸空港 出発
- 10:20 高松空港 到着
- 10:25 高松空港～クライアント先へ
- 11:00 クライアントとの打ち合わせ
- 12:00 クライアント先～高松空港へ(途中、うどん店へ)
- 12:45 高松空港 出発
- 13:30 神戸空港 到着
- 13:35 スカイトレック説明
- 14:20 解散

【プライベート編】神戸～南紀白浜 スケジュール案

- 08:00 神戸空港 集合
- 08:30 神戸空港 出発
- 09:10 南紀白浜空港 到着
- 09:15 南紀白浜空港～ゴルフ場へ
- 09:35 ゴルフ場にてラウンド
- 15:35 ゴルフ場～南紀白浜空港へ
- 16:00 南紀白浜空港 出発
- 16:50 神戸空港 到着
- 16:55 スカイトレック説明
- 17:40 解散

■試乗会ツアー概要

金額：セミオーダーフライト100,000円(税別)(一機貸切)
フルオーダーフライト200,000円(税別)(一機貸切)
実施期間：2018年5月末日までの期間限定
添乗員：なし(小型機にはスカイトレックのアテンダントが同乗)
催行人数：1～5名
※上記日程は一例です。お好みでアレンジすることも可能です。
※スカイトレックのWEBサイトをご覧ください。



PHOTO BY TETSUYA ITO / ©SKYTREK, INC.

本紙編集長が体験したスカイトレックのチャーターサービスの魅力を紹介したが、爽快感や解放感については実際に体験しないと分からない。そこで同社では、「トライアル会員制度」と「セミオーダー試乗会」を実施中だ。

トライアル会員制度とは、90日間の期間内なら本会員と同等のサービスが利用できるメンバーシップ制度のこと。チャーターもコンシェルジュも本会員同様に利用できるのだが、チャーター2回分までは何と無料となるという特典付き。3回目以降のチャーターも前ページで紹介した小型機「コディアック100」なら1日30万円の利用可能で、日本国内だけでなくハワイ島内でも陸上機を1日3500ドルで使える。一方のヘリコプター「H135 エルメス エディション」は30分で30万円から利用が可能。対象エリアは関東エリアと福島、長野、静岡、山梨の4県となる。

入会の際は優待制度の適用対象になる。トライアル会員の資格保有中、または期間満了後30日以内であれば入会金から100万円が割り引かれるので、これは見過ごせない。

もうひとつのセミオーダー試乗会は、神戸空港および名古屋飛行場から期間限定の試乗フライトを体験できるサービスだ。スケジュールのカスタマイズも依頼できるので、小型機チャーターの魅力をもっと体験できる。たとえば、車で約2時間40分かかる神戸～高松間は約50分、同約3時間10分の神戸～南紀白浜なら約40分なので、「ちょっと遠出のゴルフでも日帰り可能」と体感してみるのもアリ。もちろんルートのオーダーも可能なので、まずは相談してみよう。

繰り返すが、チャーターの魅力は体験しないと分からない。「別世界の便利さ」を、この機会にぜひ一度。

トライアル会員制度

チャーター2回分が無料

国内外のチャーター2回分が無料でご利用いただけます。1回のチャーター利用は、国内で小型機コディアック100(陸上機・水陸両用機利用可能)をチャーターの場合、1日何度でも利用が可能。ハワイでご利用の場合は1日3500ドルで陸上機の利用が可能。ヘリコプター(H135 エルメス エディション)をご利用の場合は、30分間のチャーター利用に換算されます。これを超える場合は、差額をお支払いいただくことになります。※ハワイは陸上機のみとなります。

90日間の会員資格付与

ご入金確認の翌日から90日間のトライアル期間中、スカイトレック本会員と同様のサービスがご利用いただけます。スカイトレックWEBサイトからお気軽にお問い合わせください。

本会員入会時、優待制度適用

トライアル会員の資格保有中、または期間終了後30日以内に本会員へ入会の場合、本会員の入会金が100万円(税別)引きとなります。詳しくは下記までお問い合わせください。

- 募集期間/2018年5月末日までの限定販売
- 募集名義数/先着100名義限定。募集名義数に達し次第、受付を終了させていただきます。
- 購入制限/トライアル会員制度のお申込みはおひとりさま一回限りとなります。
- 金額/1名義=1,000,000円(税別)
- 入会条件/満30歳以上(入会には所定の審査があります)

◎返金制度について

トライアル期間(90日間)内に無料の2回分のチャーターのご利用にならなかった場合は、未使用1回分につき100,000円(税別)を返金いたします。詳細は下記までお問い合わせください。

※チャーターサービスは、時期や天候などにより変更になる場合があります。※ハイヤーの乗降場所は、空港やヘリポートによって異なります。※株式会社SKYTREKは旅行者であり、チャーターの運航をおこなうのは株式会社SKYTREKが契約する航空運送事業者です。※SKY TREK APPはiPhone専用となり推奨機種は、iPhone5s以上、OSはiOS9以降です。※一部機材については内装や席数が異なる場合があります。※荷物の重量や飛行距離によって、搭乗人数が変更になる場合があります。※小型機コディアック100は最大6名、ヘリコプターH135 エルメス エディションは最大5名まで搭乗が可能です。

トライアル会員・セミオーダー試乗会について



<https://skytrek.co.jp/journal/category/trial-flight/?qr=bizlifestyle>

SKY TREK ビジネス利用について



<https://skytrek.co.jp/business/?qr=bizlifestyle>

◎詳しくはWEBサイトで!

スカイトレック 検索

<https://skytrek.co.jp>

株式会社SKYTREK

〈お問い合わせ〉
TEL.03-6265-6371 (9:00～18:00) ※土日祝・年末年始は除く
観光庁長官登録旅行業第2029号 一般社団法人日本旅行業協会正会員

